

【別記 1】 福島第一原子力発電所における停電に関する通報連絡一覧（平成25年3月22日8時00分現在 福島県原子力安全対策課）

	通報連絡日時	通報内容
2224報	平成25年3月18日 FAX発信 19時37分 県受信 19時53分	<p>本日18時57分頃、免震棟にて電源が瞬時に停止する事象が発生したことから、状況を確認したところ、プロセス建屋常用M/C及び所内共通M/C4Aが停止していることが確認されました。現在、確認されている設備状況は次の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セシウム吸着装置 (KURION) 停止 (電源停止前運転中) ・原子炉注水 異常なし ・モニタリングポスト 異常なし <p>他設備の状況については分かり次第お知らせします。</p>
2225報	平成25年3月18日 FAX発信 20時57分 県受信 21時18分	<p>第25条－2216報でお知らせしたとおり、2号機使用済燃料プール代替冷却系については電源二重化工事を行うため、本日6時35分から18時38分の間、使用済燃料プール代替冷却系を停止しました。運転再開後の当該冷却系運転状態については異常ありません。</p> <p>また、使用済燃料プール水温度は冷却停止時の15.0℃から16.4℃まで上昇しましたが、運転上の制限値65℃に対して余裕があり、使用済燃料プール水温管理上問題ありませんでした。</p> <p>なお、免震棟電源の瞬時停止 (第25条－2224報) における影響は確認されておりません。</p>
2226報	平成25年3月18日 FAX発信 21時38分 県受信 21時46分	<p>第25条－2224報でお知らせした、免震棟電源の瞬時停止について、確認された状況についてお知らせします。なお、21時現在のモニタリングポスト指示に異常は確認されておりません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1, 3, 4号機使用済燃料プール代替冷却系 停止※1 ・1～3号機原子炉格納容器ガス管理設備 監視中 <p>※1 1号機使用済燃料プール代替冷却系については一次系のみ運転しておりましたが (二次系は停止)、一次系ポンプの冷却系 (二次系から供給) が確保されていないことからポンプ保護のため21時10分に一次系ポンプを停止しました。</p>

		他設備の状況については分かり次第お知らせします。
2227報	平成25年3月18日 FAX発信 22時25分 県受信 22時43分	第25条－2224報、2226報でお知らせした、免震棟電源の瞬時停止について、電源設備を確認した結果、仮設3/4号M/Cについても停止していることが確認されました。 これらの電源設備については、原因調査を行います。 5, 6号機については、原子炉停止時冷却及び使用済み燃料プール冷却他設備に異常は確認されていません。
2228報	平成25年3月18日 FAX発信 23時16分 県受信 23時25分	第25条－2224報、2226報、2227報でお知らせした、免震棟電源の瞬時停止について、確認された設備状況は次の通り。 ・共用プール冷却浄化系 停止 ・窒素ガス封入設備(1, 2, 3号機) 封入中 ・窒素供給装置(PSA) PSA-4運転中、PSA=3停止
2229報	平成25年3月19日 FAX発信 4時08分 県受信 4時28分	第25条－2224報、2226報、2227報、2228報でお知らせした、免震棟電源の瞬時停止について、健全性が確認された設備について順次復旧を行います。また、窒素供給装置(PSA-3)については電源の健全性が確認されたことから3時00分に起動、3時10分に窒素供給を開始しました。
2231報	平成25年3月19日 FAX発信 11時47分 県受信 12時12分	3号機タービン建屋地下滞留水は、3月15日より集中廃棄物処理施設プロセス建屋へ移送しておりましたが(第25条－2210報)、第25条－2224報他でお知らせした免震棟電源の瞬時停止の影響を受けて、滞留水水位監視が出来ない状況であることから、念のため本日10時34分に同建屋への移送を停止しました。 なお、移送状況については、パトロールを実施し、漏えい等の異常が無いことを確認しました。
2233報	平成25年3月19日 FAX発信 13時02分 県受信 13時24分	第25条－2224報、2226報、2227報、2228報、2229報でお知らせした免震重要棟電源の瞬時停止について、電源停止により停止したセシウム吸着装置(KURION)を本日12時01分に起動しました。運転開始後の運転状況は異常ありません。 なお、健全性が確認された電源設備については以下のとおり復旧し、現在、1号機使用済燃料プール代替

		<p>冷却系及び4号機使用済燃料プール代替冷却系の復旧を進めています。また、停止している使用済燃料プールの現在の水温は、運転上の制限値65℃に対して十分余裕がある状況です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロセス建屋常用M/C 本日9時03分にプロセス建屋後備M/Cより受電 ・所内共通M/C4A 本日10時01分にプロセス建屋常用M/Cより受電
2235報	<p>平成25年3月19日 FAX発信 14時37分 県受信 15時00分</p>	<p>第25条－2224報、2226報、2227報、2228報、2229報、2233報でお知らせした免震棟電源の瞬時停止について、電源停止により停止した4号機使用済燃料プール代替冷却系の一次系を、本日13時20分に起動しました。（二次系が停止しているため、冷却機能は停止状態）運転開始後の運転状態に異常はなく、使用済燃料プール水温度は約30℃であり、運転上の制限値65℃に対して十分余裕がある状況です。</p> <p>同じく電源停止により停止した1号機使用済燃料プール代替冷却系（一次系、二次系）を、本日14時20分に起動しました。運転開始後の運転状態に異常はありません。</p> <p>なお、停止している3,4号機使用済燃料プール代替冷却系、共用プール冷却浄化系については、以下のとおり運転再開する予定です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3号機使用済燃料プール代替冷却系 本日20時までに運転開始予定 ・4号機使用済燃料プール代替冷却系 本日20時までに運転開始予定 ・共用プール冷却浄化系 明日8時までに運転開始予定
2236報	<p>平成25年3月19日 FAX発信 15時32分 県受信 15時55分</p>	<p>第25条－2224報他でお知らせした免震棟電源の瞬時停止について、1号機使用済燃料プール代替冷却系起動後の使用済燃料プール水温度は17.0℃であり、運転上の制限値65℃に対して十分余裕がありました。</p> <p>なお、25条－2235報で3,4号機使用済燃料プール代替冷却系、共用プール冷却浄化系の運転再開予定をお知らせしましたが、使用済燃料プール水温度の冷却系運転再開予定時刻の評価値についてお知らせします。当該プール水温度評価値は、以下のとおり運転上の制限値65℃に対して十分余裕がある状況です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3号機使用済燃料プール水温度 冷却系再開予定時刻（本日20時）では約18℃ ・4号機使用済燃料プール水温度 冷却系再開予定時刻（本日20時）では約33℃ ・共用プール水温度 冷却系再開予定時刻（明日8時）では約34℃

2238報	平成25年3月19日 FAX発信 16時52分 県受信 17時32分	第25条-2224報他でお知らせした免震棟電源の瞬時停止について、電源停止により停止した4号機使用済燃料プール代替冷却系の二次系を、本日16時13分に起動しました。運転開始後の運転状態に異常はなく、使用済燃料プール水温度は約30℃であり、運転上の制限値65℃に対して十分余裕がありました。
2240報	平成25年3月19日 FAX発信 22時44分 県受信 23時13分	第25条-2224報他でお知らせした免震棟電源の瞬時停止について、4号機使用済燃料プール代替冷却系二次系を起動したことを第25条-2238報にてお知らせしましたが、当該冷却系二次系の電源が仮設電源(ディーゼル発電機)であることから、本設電源への切り替えを行うため、当該冷却系二次系を本日16時48分から22時26分の間停止しました。当該冷却系二次系の運転再開後の運転状態は異常ありません。 なお、使用済燃料プール水温度は当該冷却系二次系停止時の30℃から31℃に上昇しましたが、運転上の制限値65℃に対して十分余裕がありました。
2241報	平成25年3月19日 FAX発信 22時50分 県受信 23時13分	第25条-2224報他でお知らせした免震棟電源の瞬時停止について、電源停止により停止した3号機使用済燃料プール代替冷却系(一次系、二次系)を、本日22時43分に起動しました。運転開始後の運転状態は異常ありません。
2242報	平成25年3月19日 FAX発信 23時34分 平成25年3月20日 県受信 0時05分	第25条-2224報他でお知らせした免震棟電源の瞬時停止について、3号機使用済燃料プール代替冷却系(一次系、二次系)起動後の使用済燃料プール水温度は17.0℃であり、運転上の制限値65℃に対して十分余裕がありました。
2243報	平成25年3月20日 FAX発信 0時34分 県受信 1時15分	第25条-2224報他でお知らせした免震棟電源の瞬時停止について、電源停止により停止した共用プール冷却浄化系(一次系、二次系)を、本日0時12分に起動しました。運転開始後の運転状態に異常はなく、共用プール水温度は31.8℃であり、運転上の制限値65℃に対して十分余裕がありました。
2247報	平成25年3月20日 FAX発信 13時05分 県受信 13時22分	第25条-2224報でお知らせした免震棟電源の瞬時停止について、原因調査を行っていたところ、本日12時36分頃、仮設3/4号M/Cの盤内において、端子及び壁面が煤けていることを当社社員が発見しました。そのため、12時45分に双葉消防署に連絡しました。

		なお、詳細確認結果等については、分かり次第お知らせします。
2248報	平成25年3月20日 FAX発信 14時14分 県受信 14時26分	第25条—2224報他でお知らせした免震棟電源の瞬時停止について、双葉消防署による仮設3/4号M/C盤内の端子及び壁面煤けの確認が行われました。この結果、本日13時57分に火災では無いと判断されました。